

# 市長あいさつ

～第3次小林市総合計画の策定に当たって～

本市では、平成25年に「小林市まちづくり基本条例」を施行するとともに、平成29年には同条例を具現化した第2次小林市総合計画を策定し、これまで「協働によるまちづくり」に取り組んでまいりました。

本市の状況といたしましては、既に本格的な人口減少時代に突入し、最新の推計では2035年には年少人口が4,000人を下回り、2045年には生産年齢人口と老年人口がほぼ同程度になることが予想されております。

今後は、こうした状況による社会情勢や環境の変化を的確に捉え、引き続き「協働によるまちづくり」を継続して推進していきながら、将来にわたって持続可能な地域や行政を構築できるかが重要となってまいります。

このことを踏まえ、第3次小林市総合計画は、約2年間にわたり小林市総合計画等審議会にて御審議をいただくとともに、グループインタビューや若者からの提言など、多くの市民の皆様からの御意見をいただきながら、第3期でなんと小林総合戦略と一体化した計画として策定したものであります。

第2次小林市総合計画に引き続き、基本構想に掲げる将来都市像「みんなであなむ 笑顔あふれる じょじょんよかところ 小林市」の実現に向け、市民が元気に笑顔で暮らせるように持続可能なまちづくりの推進を図ってまいります。

最後に、本計画の策定に当たり、御尽力をいただきました小林市総合計画等審議会の委員の皆様をはじめ、貴重な御意見、御提言をいただきました多くの市民の皆様など、御協力をいただいた全ての方に厚く感謝を申し上げます。

令和8年3月

市民が元気で笑顔になれる

小林市を目指します。

小林市長 近原 義久

